

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	今後も地域の方との連携のもと、楽しみごとの支援を充実されることを期待したい。	ミニケアサロンの文化展に利用者の作品やバザー出品をして協力参加していく。	・塗り絵・貼り絵・工作等出品。 ・家族、職員に家庭にある不用品をバザー出品に協力依頼。	3ヶ月
2	2	ホームを地域の社会資源として活用していただけるように会議で検討されているので、更なる地域交流を期待したい。	グループホームが地域の高齢者が気軽に立ち寄れる場所として月1回の昼食会や、喫茶等のサロン活動に取り組み、地域の高齢者との交流を拓けていく。	・昼食会、喫茶のサロン活動計画及び実施に向けて検討会議を持つ。 ・職員会議、管理者会議、運営推進会議、家族会。	12ヶ月
3	5	毎月のホーム内研修は、職員の気付きを促しケアの振り返りの機会になるような実践的な研修を実施されることを期待したい。	介護現場における実践例を基に、内部研修を実施しケア向上を図っていく。	・毎月1回 実践事例研修 (認知症ケア・高齢者虐待・身体拘束・事故事例)	6ヶ月
4	13	今後は家族が無理のない程度で、家族参加のカンファレンスを開催されることを期待したい。	チームでつくる介護計画作成の取り組みとして、家族参加のカンファレンスの機会をもっていく。	・3ヶ月に1回のカンファレンスの参加。	6ヶ月
5	22	外出時のメイキャップサービスを検討されているので楽しみごとの支援として期待したい。	外出時のメイキャップサービスの取り組みをする。	・利用者の要望に応じて外出時の化粧、衣類コーディネート等。	6ヶ月

(様式2(1))

事業所名 グループホーム ふれあい明石

目標達成計画

作成日: 平成 22年 4月 15日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
6	3	運営推進会議に地域包括支援センターの職員に参加していただけるように会議で検討されているので、更なる連携を期待したい。	会議に市職員または、地域包括支援センターの職員参加の要請を積極的に働き掛けていく。	・定期的に明石市介護保険課に参加要請する。	12ヶ月
					ヶ月
					ヶ月
					ヶ月
					ヶ月